



おにぎり通信

2010年10月30日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

先日、仕事に必要な資料を探しに図書館へ行きましたら、『おむすびの祈り「森のイスキア」』（集英社文庫）という本が目にとまりました。おむすびといえば、私たちも、手作りのおにぎりに祈りを込めて、みなさんと手と手を握り合ってきました。これは読まないわけにはいきません。

その夜、さっそくこの本を読みました。私は初めて知ったのですが、著者の佐藤初女さんはテレビで紹介されたり、映画にも出演して、かなり知られている方の方です。初女さんは、1992年から青森県岩木山の山麓に「森のイスキア」という悩みや問題を抱えた人たちを受け入れ、痛みを分かち合う癒しの場を開いています。弘前市から車で1時間。山の麓の標高400メートルの湯段温泉の地に憩いと安らぎの家「森のイスキア」はあり
(裏面につづく)

☆ 福祉行動報告 10/18

参加された方はおられませんでした。

次回の福祉行動：11月1日（月）、東京駅丸の内北口タクシー乗り場前に、

朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ぶくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ
中央区福祉事務所

ちゅうおうくつきじ
中央区築地 1-1-1

ちゅうおうくやくしよ かい
中央区役所 4階

ちよだくふくしじむしょ
千代田区福祉事務所

ちよだくくだんみなみ
千代田区九段南 1-2-1

ちよだくやくしよ かい
千代田区役所 3階

ます。

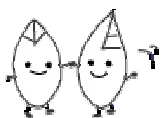
この森の家で初女さんがすることといえば、料理を作り、一緒に食べることです。それだけのことなのですが、悩みを抱えた人や心を病んだ人たちがその料理をいただくことで、やがて心を開いていくのだそうです。そして、話したくなかった人のかたわらでじっとその人の話に耳をかたむけるのです。

初女さんは、「おむすびというのは、日本中どこにでもあり、材料もごくごく簡単なものです。それが映画の中で（紹介されて）、どうしてあんなに多くの人たちの心に響いたのかを考えてみますと、それは最初にお米を水に浸すところから最後に握るまで、どの部分においても心が離せないからでは



ないでしょうか。おむすびを握るといことは、それを通して、握る人の心を伝えることです。その心が食べる人に伝わって、とくに心に苦しみを抱えた人においしく感じられ、力を与えてくれるようです」と語っています。

手と手を「握る」おにぎり、人と人の縁を「結ぶ」おむすび。四ッ谷おにぎり仲間も、おにぎりを握り、みなさんと縁を結んで10年が経ちました。これからも少しでもおいしいおにぎりをお届けできたらと願っています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

四ッ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田